



ごあいさつ

明石維新の会、幹事長の正木克幸です。明石市は子育て政策で一躍有名になり、すべてが順調であるかの様に思われていますが、本当にそうなのでしょうか？

人口30万人が暮らす明石市には様々な人や企業が、生活や経済活動をしている中で、すべての市民や企業の皆様に対して平等な行政サービスが施されているのでしょうか？

全ての市民や企業の皆様への平等な行政サービスを提供するためには、安定した歳入の確保を確立する必要があります。維新の会が提唱する行財政改革とは、無駄と思われるものをバッサバッサと切り捨てていくというイメージを持たれていますが、決してそうではなく、まずは安定した歳入確保を行う事が行財政改革の第一目一番地なのです。

「私は〇〇を公約として掲げます！」良く聞く言葉です。しかし、それを実行するためには「お金」が必要であり、何かを市民の皆様にお約束して、「本気」で実行する為には、その「お金」いわゆる「財源」の拠出根拠まで示して市民の皆様にお約束すべきではないのでしょうか？

政治とは「結果責任を背負うもの」であると先輩議員からご指導を頂きました。自身が政治にかかわる事で、何を成し遂げたのか？何を变えたのか？そして、それらが市民生活の満足につながったのか？ということまでを追及する事こそ真の政治であると思います。

そして今の政策が財政的に恒久的に継続できるのか？という観点からも財政分析を行い、明石市の安定した運営に寄与していく所存であります。

我々、明石維新の会は政策集団として、常に財源の拠出根拠まで考えた政策の提案から市民の皆様へのお約束を実現する事を目標にこれからも明石の発展の為に、全力で走り続けます！

正木 克幸



## 明石維新の会は、議案第90号に対して反対しました！

議案第90号／「明石市特別職の職員の給与に関する条例及び明石市公営企業管理者の設置及び給与等に関する条例の一部を改正する条例制定のこと」

議案 第90号	自由民主党明石 (8人)	公明党(5人) 1人は議長のため採決には加わらず	市民の会 (5人)	明石かがやきネット (4人)	明石維新の会 (4人)	日本共産党 (1人)	対話の会あかし (1人)	スマイル会 (1人)	採決結果
	○	○	○	○	×	×	○	○	原案可決

反対理由  
です

- 公平性の欠如
- 財政負担の増加
- 透明性の欠如
- 社会的ニーズとの不一致

「我々、議員が最優先すべきは、市政と市民生活向上のため、議会の権能、機能および効率性を高め、市民に対する還元を最大限にもたらせることです。」以上の理由により、明石維新の会は、同議案に反対いたしました。

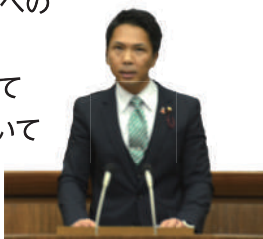
## 明石維新の会は、本会議において一般質問を行ないました。

- 明石市の財政状況について
- 資産を活用した財源確保について
- 休日における部活動の地域移行について
- 令和4年度明石市決算について

- 明石市の危機管理体制について
- 明石市新ごみ処理施設整備について
- 「コミュニティバス」市内東部エリアへの延伸について
- 集合住宅における受動喫煙について
- 小・中学校の空調設備の整備について

- ひきこもり対策について
- 今後の本市の観光施策について
- 新庁舎について
- 不妊治療について
- 市政運営及び人事行政について
- あかし動物センターについて
- 大久保駅周辺市有地について
- 新たな財源確保に向けた中長期的な政策ビジョンについて
- 播磨臨海地域道路について

- 業務効率を上げることによる財源確保について
- 新中崎分署について
- 高齢者詐欺被害について
- 脱炭素に向けた取り組みについて
- 経済循環型市政運営の構築について
- 南海トラフ地震発災の際の市民の命を守る防災・減災対策について
- 自治体DXについて





明石維新の会は行政改革を行うため、徹底した歳出の見直し、事業の適正化判断を行うと同時に歳入に関しても、地方交付税に頼らない新たな財源確保と明石市の独自財政による市政運営が必要と考えています。

1

歳出の管理及び事業の適正化の判断を行い、新たな財源を生み出せるような政策の実行に取り組んでいただきたい。

3

危機管理意識の向上と、実用的な緊急事態発生時の相互連絡体制の構築に努められたい。

4

適正な業務遂行のための専門知識を有する人材の確保及び育成に努力していただきたい。

2

明石市の人口増加に伴う受け皿の確保は必要であり、産業振興を進展させる政策を行うよう努めていただきたい。

5

高齢者、障害者施設について施設の充実・施設へのアクセスなどインフラ面でも考慮した市民サービスを行う努力をしていただきたい。

新年度(令和6年)市政運営に対し

明石維新の会は

政策提言

をしております。



6

小児医療無料診断項目について、医療機関との意見交換を行い、さらに充実したサービスの提供を行う努力をされたい。

8

自治会や消防団などの市民活動の加入率を上げ、市民の自助意識の向上をはかり予期される未曾有の災害に対して意識向上の取組を行うよう努めていただきたい。

10

待機児童の解消に向け、的確な把握と解決方法及び幼児教育現場の現状を的確に把握し、教育の質を維持するための取組を行っていただきたい。

12

消防力整備指針に基づき、運用している救急車両及び分署、分隊を増加した人口に対して適切に配備し、救急通報の回数を減少させるためにも#7119の導入方針を早急に定めていただきたい。

7

市内通学路においては、安心安全な通学路を拡充すべく学校関係者と協力したうえで、共助としての安全提供を行っていただきたい。

9

幼児保育の質の向上のため、教員の確保や保育施設設備の拡充を図るよう努力していただきたい。

11

休日の部活動移行については、令和7年度までの2年間と位置付けられている。部活動の指導を地域団体や民間事業者に担ってもらい、子供の多感な時期に取組める環境を早く作れるよう努力していただきたい。

13

ライフラインの根幹でもある水供給において市民の安全と安心の確保。老朽管の適正な時期の交換点検を実施していただきたい。



まさき克幸

所属委員会  
総務常任委員会



中村しげお

所属委員会  
生活文化常任委員会  
議会運営委員会

明石維新の会

メンバー紹介



たかお秀彰

所属委員会  
建設企業常任委員会



上田まさひこ

所属委員会  
文教厚生常任委員会

ご意見・お問い合わせ

明石市議会 明石維新の会

〒673-8686 明石市中崎1丁目5番1号 TEL.078-600-9148

※いただきましたご意見は議会活動の参考にさせていただきます。この広報紙は政務活動費で発行しています。